

# 令和2年度 磐田市立岩田小学校 学校評価書

\*「A=かなり当てはまる B=まあ当てはまる C=あまり当てはまらない D=ほとんど当てはまらない」として各自が評価

重点	目標・取組	評価指標(教師側の表現)	自己評価	A+Bの%	考察・改善策	学校関係者評価委員から	備考
笑顔いっぱい 夢いっぱい 仲良く助け合う子	<b>★「めざす授業」を子どもたちと共有</b> ・クラスの「めざす授業」に向かって授業に取り組んでいる。90% ・友だちの話を分かってもらおうとして話したりしている。95%	1 子どもは、授業の内容がよく分かっている。	児童 保護者 教員	93 84 92	○子どもが主体となり、夢中になって学び合う授業を目指してきた。それを子どもと教師が共有するため、「めざす授業」について年度初めに話し合い、授業の充実につなげた。発達段階に応じ、学期やステージの終わりに振り返り、子ども自身・教師自身の取組や、学級全体の学びについて確認し合い、皆で学ぶ良さを実感した。 ○ペアやグループでは、子どもたち同士の関わりながら(質問し合う、対話する)学ぶ意識は高まってきている。 今後は、さらに、話の内容を理解しながら聞くことや、比較しながら聞く力を付けたい。さらに、全体の場において、(総合的に捉えながら聞く、推測しながら聞く、相手の意見に対して即興的に返す等)の力を付けていきたい。そのために、聞く必然性がある状況を今後も工夫が必要である。 ○どの学級も、「分からない」を大切にしながら授業の中で考えを伝え合い、理解し合う場を多く設定した。その中で、自分の考えを表すことの大切さを実感し、進んで伝え、相手の思いを受け止めることができることで、自身をもって発言する力をより高めたい。	・落ち着いて学習し、子どもたちが協力して目標に向かって取り組んでいる姿が印象的だった。 ・表現する場では、学級全体がまとまっでいてよいと感じた。 ・基礎基本の定着や確実に身に付けさせたいことについては、しっかり力を付けてもらいたい。	磐田市 共通
		2 子どもは、授業が楽しいと思っている。	児童 保護者 教員	92 87 92			磐田市 共通
		3 クラスの目指す授業像に向かって授業に取り組んでいる。	児童 教員	92 92			磐田市 共通
		4 友だちの話を分かってもらおうとして聞いたり、分かってもらおうとして話したりしている。	児童 教員	93 92			磐田市 共通
		5 子どもは、分からないことをそのままにしないで、教師に聞いたり、自分で調べたりして解決している。	児童 保護者 教員	88 74 92			磐田市 共通
		6 子どもは、自信をもって自分の考えや気持ちを発言している。	児童 保護者 教員	75 68 83			磐田市 共通
		7 子どもは、外国語活動の授業が楽しいと思っている。	児童 保護者 教員	86 83 100			磐田市 共通
		8 自分は、個に応じた細かな支援・指導をしている。	児童 保護者 教員	97 94 92			
	<b>★自己肯定感の向上</b> <b>★仲間意識の向上</b> ・自分が頑張っていることを言える。100% ・自分の学級や学校は、お互いにルールを守り、協力している。95%	9 子どもは、学校に楽しく通っている。	児童 保護者 教員	91 94 100	○「互いにルールを守り協力」では、中間評価と比較し、5%以上数値が上がった。行事等で協力する経験を積み重ねたり、普段の学校生活の中で互いに理解し合おうとする経験をする中で、意識と実感が高まった。 今後も、互いのよさや違いを認め合い、誰もが気持ちよく生活できるために、今後も全職員が全児童の担任であることを意識していきたい。 ○「心のアンケート」を毎学期実施し、子どもの表れや内面をよく見つめ、声を掛けるようにしてきた。さらに、「先生と話そう」では、全員が担任と話をする時間を設け、一人一人と向き合うようにした。 ○岩っ子輝き賞(放送で校長から紹介)や、会礼でのスピーチを通して、自分が頑張っていることを確認したり友達の良さに気付いたりし、自己肯定感を高められるように努めていきたい。 ○「挨拶」については、特に地域で低調な傾向が見られたため、2月は「挨拶輝き月間」として、全校で力を入れて取り組んだ。「挨拶」はお互いの存在を認め合う姿であり、本校で大切にしている「人権教育」の根幹とつながっている。挨拶の意義を伝え、「いつでも」「どこでも」「だれとでも」挨拶ができるよう指導していきたい。	・挨拶は、自慢の一つである。今後も、皆で育てていきたい。 ・小学校卒業後も、岩田小や岩田地区のよさを、子どもたちは実感している。愛校心やふるさと岩田を愛する心は、今後も大切にしていきたい。	磐田市 共通
		10 学級や学校には、お互いにルールを守り、協力する雰囲気がある。	児童 保護者 教員	93 91 83			磐田市 共通
		11 子どもには、学校に相談できる人がいる。	児童 保護者 教員	92 87 92			磐田市 共通
		12 子どもは、自分が頑張っていることを1つ以上言うことができる。	児童 保護者 教員	92 95 100			
		13 子どもは、家庭や地域で進んで挨拶をしている。	児童 保護者 教員	96 88 100			
		14 子どもは、友達の良さに気付き、自分も取り入れようとしている。	児童 保護者 教員	85 88 92			
		15 自分は、子どものことを理解し、指導にあたっている。	児童 保護者 教員	95 99 92			磐田市 共通

心も体も健やかな子	<p>☆目標に向けてねばり強く運動する態度の育成</p> <p>☆自分で判断し、健康で安全な生活を送ることができる子の育成</p> <p>・自分に合った目標を立て、運動に取り組めた。90%</p> <p>・自分に合った目標を立て、自分で判断して健康で安全な生活を送ることができた。90%</p>	16	子どもは、自分に合った目標を立て、運動に取り組んでいる。	児童 保護者 教員	91 85 92	<p>○本年度は、コロナ感染症防止に伴い、手洗いやうがい、マスクの着用等、子どもたちの健康に対する関心は高まった。</p> <p>○一輪車チャレンジや短縄跳び大会(練習)の機会を活用し、一輪車や短縄跳びの目標をもって取り組む子が増え、運動に親しむことができた。</p> <p>○年間を通した一輪車への取組や、時期に応じた運動(水泳・持久走・短縄跳び等)を行うことで、体力の向上を目指すとともに、自分のめあてをもち、達成に向けて粘り強く運動するようにしていく。</p> <p>○メディア(ゲーム、YouTube等)との上手な付き合い方については、今後も家庭と協力しながら、規則正しい健康的な生活につなげていく。</p>	<p>・子どもたちが、現在の環境の中で、自分たちで遊びを工夫することが大切。その中で、学ぶことが多くある。</p> <p>・様々な遊びや運動をとおして、体力を付けていってほしい。</p>	
		17	子どもは規則正しい生活を心掛けている。	児童 保護者 教員	88 87 92			
		18	子どもは、自分に合った目標を立て、健康で安全な生活を送っている。	児童 保護者 教員	91 85 92			
開かれた学校	<p>○信頼にこたえる</p> <p>・向陽学府小中一貫教育</p> <p>・コミュニティ・スクール(地域と目標・育ちを共有)</p>	19	子どもは、今住んでいる地域の歴史や自然について関心がある。	児童 保護者 教員	82 75	<p>○各教科で地域の歴史や自然について学習していることを、「自分とのつながり」をもとに捉え直し、地域の地域の人々や自然環境、行事などに主体的に関わっていくことで、地域のよさを再認識できるようにしたい。</p> <p>○地域の方々の支援、協力により、豊かな体験活動に取り組むことができている。学校と地域が一体となって子どもを見守り、育てる温かな風土が岩田地区のよさである。今後もコミュニティ・スクールを推進していき、地域とともにある学校づくりをしていきたい。</p>	<p>・通学路や危険箇所等、地域でも危機管理面で意識したい。</p> <p>・登下校の際、子どもたちが挨拶したり声を掛けてくれたりする。子どもたちから元気をもたらしていると感じている。</p>	磐田市 共通
		20	学校で目指そうとしている子どもの姿や教育方針について知っている。	児童 保護者 教員	84 86			磐田市 共通
		21	子どもは、「志をもち、進んで考動する」子に育ってきている。	児童 保護者 教員	90 82 92			